

個人認定の手引き

Ver.3.0

2009年9月

特定非営利活動法人
実務能力認定機構

はじめに

特定非営利活動法人 実務能力認定機構（以下 ACPA と表記します）は、「実務に的確に対応できる人材」を育成することを目的として種々の認証・認定事業を行っています。

本書は個人のスキル認定を申請する人を対象としたものであり、次の手順や申請書類の記述方法などを説明しています。

認証講座を修了し、特定のスキルを身に付けたことを認定する
所定の職務を遂行するに十分な実務能力を身に付けたことを認定する

本書をよくお読みになり、ACPA 認証講座を活用することでみなさんがスキルアップなさることを期待しております。

ACPA = Accreditation Council for Practical Abilities

個人認定の手引き 目次

1 . ACPA 個人認定とは.....	3
1 . 1 個人認定の目的と定義.....	3
1 . 2 個人認定の位置付け.....	3
1 . 3 個人認定のメリット.....	4
1 . 4 個人認定の種類.....	4
2 . スキル認定プロセス.....	5
2 . 1 認定プロセスの概要.....	5
2 . 2 スキル認定申請書類について.....	7
2 . 3 スキル認定の審査項目.....	8
2 . 4 スキル認定証明書.....	9
2 . 5 認定情報と各種サービス.....	11
3 . 申請書類記入例.....	13
3 . 1 新規 ACPA メイト登録入力例.....	13
3 . 2 スキル認定申請書記入例.....	14
3 . 3 スキル認定証明書発行依頼書記入例.....	15
4 . お問い合わせ先.....	16

1 . ACPA 個人認定とは

1 . 1 個人認定の目的と定義

個人認定とはプロフェッショナルとして、ビジネスにおける職務遂行能力（ACPA が定義する職種専門分野の実務能力）を修得していることを保証することを目的とし、ACPA が定義する実務能力やその要素であるスキルを十分保持することを証明するものです。

1 . 2 個人認定の位置付け

個人認定は他の認証・認定制度（講座提供/実施機関認証、講座認証、検定提供/実施機関認証、検定試験認証）と密接に連携し、個人の实務能力を認定する条件となります。

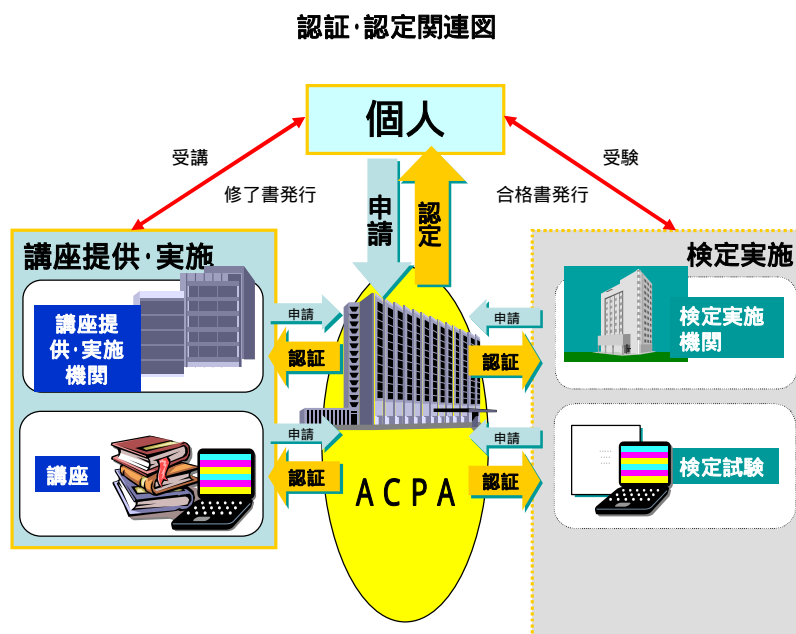


図1 認証・認定関連図

講座/検定試験提供機関登録/認証

: 講座を提供する会社・組織等が「認証された講座」の質を保持し、継続的に提供できる機関であることを認証するものです。

講座/検定試験実施機関登録/認証

: 認証講座を実施し、講座を修了した個人に対し、修了書の発行や ACPA 個人認定のために ACPA への協力が可能であることを認証するものです。

講座認証/検定試験認証

: 講座や検定試験が実務能力を保持しているかどうかの判定に有効であることを認証するものです。

1.3 個人認定のメリット

ACPA のスキル認定を受けることにより、本人のスキル習得状況について第三者からの証明を得たこととなります。また、ACPA が提供する職種ガイドラインを参考に必要なスキルの認定を1つ1つ積み重ねていくことで、自分の目指す職種にとって必須となるスキルを身に付けていくことができます。

その努力の成果を評価し裏付けていくのが ACPA の個人認定です。

就職あるいは転職の際にこうしたスキルを保持していることを明示できれば、大きなアピールとなります。

1.4 個人認定

スキル認定

実務能力基準表の指標により、所定の ACPA 認証講座を修了し、そのスキルが保証された際に認定されるものです。

本書では、2章以降でスキル認定の手続きについて説明します。

個人認定の手引き

2. スキル認定プロセス

2.1 認定プロセスの概要

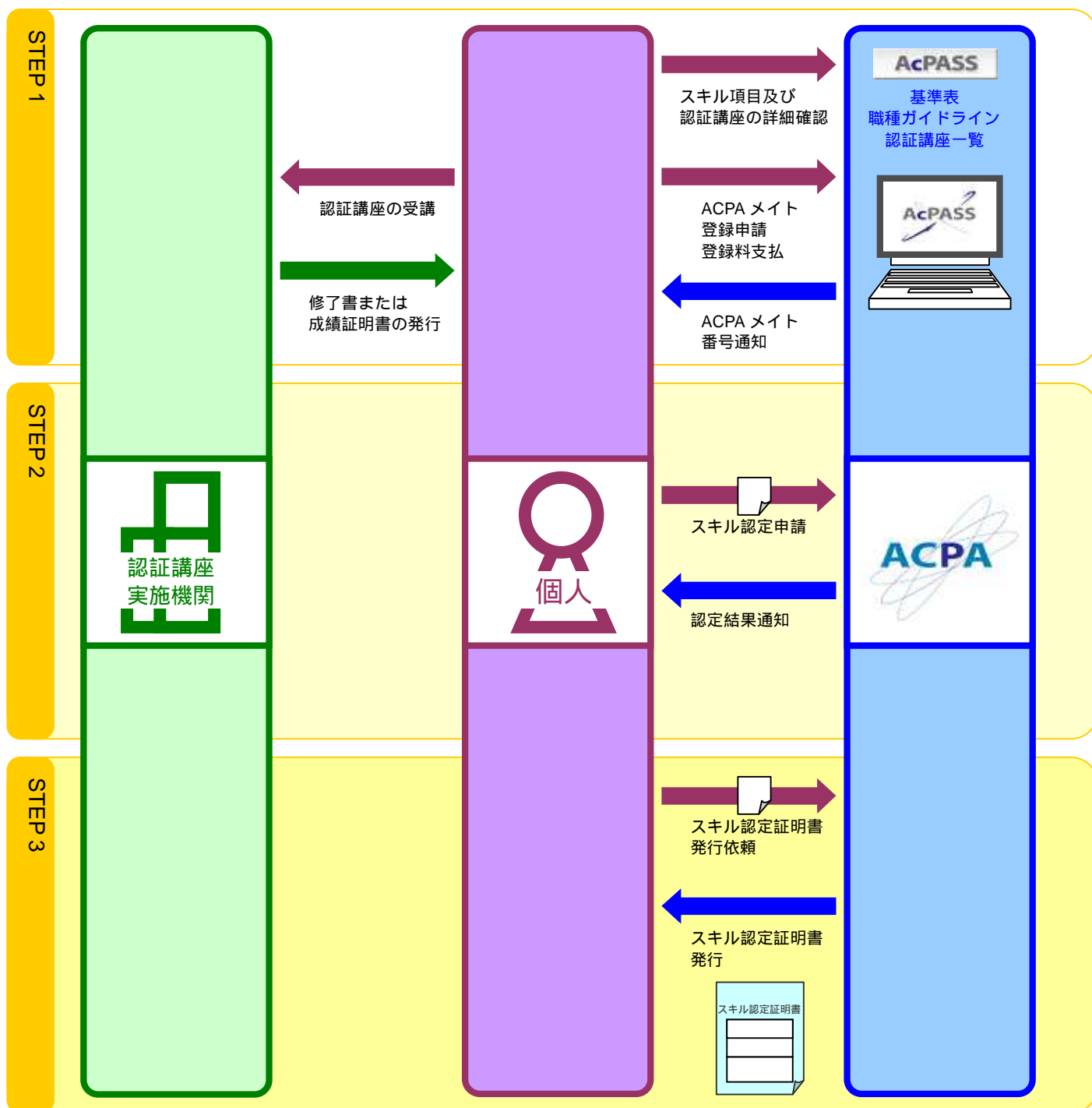
スキル認定のプロセスは以下の図のように4つのSTEPからなります。

STEP1: 必要なスキルを習得するための ACPA 認証講座/認証検定試験を検索し、受講/受験します。

: スキル認定を受けるために ACPA メイトへ登録します。

STEP2: 講座の修了証明書(成績証明書)/検定試験の合格証明書を添付し、スキルの認定を申し込みます。

STEP3: 今まで認定を受けたスキルの証明書の発行を依頼します。



【STEP1：認証講座確認と受講 / ACPA メイト登録】

AcPASS (<http://acpass.acpa.jp/>) を閲覧し、目指す職種、職務等に必要なスキルを確認し、そのスキル修得可能な認証講座/認証検定試験を確認します。

講座/検定試験実施機関で該当する認証講座/認証検定試験を受講/受験します。

講座を修了（修了基準に合格）すると、実施機関より修了書または成績証明書が発行されます。

ACPA メイトへの登録申請は AcPASS の Web 画面から必要事項を入力して行います。その後、登録料を支払います。

有効期間は 5 年です。更新の際には更新料がかかります。

従来通り、「ACPA メイト登録・変更申請書」による申し込みも受け付けています。

【注意】ACPA メイトの登録内容に事実とは異なる情報を登録したことにより生じる不具合（正確な本人確認ができずスキルが認定できない等）について、ACPA は一切の責任を負いません。
ACPA メイトへの登録は、認証講座受講の前後どちらでも可能です。

ACPA 事務局は登録申請を受領後、ACPA メイトの登録を行います。登録後、ACPA メイト番号が申請者に電子メールで通知されます。

【STEP2：スキル認定申請】

スキル認定申請者は以下の提出物を用意し、ACPA 事務局（個人認定担当）宛に提出します。提出方法は、事務局へ郵送にて送付してください。

【語学系（英語）の場合】

- 1) スキル認定申請書 ... 1部
- 2) 修了書または成績証明書のコピー... 1部
- 3) WeTEC スコアの受験結果をプリントアウトしたもの... 1部

【IT・ビジネスの場合】

- 1) スキル認定申請書 ... 1部
- 2) 修了書または成績証明書のコピー... 1部

「スキル認定申請書」は、AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)よりダウンロードできます。

記載内容に不備があった場合は、お返しする場合がございますので、お手数ですが修正後再度ご提出ください。

また、不明点等あった場合は、ご本人にお問い合わせすることもあります。

認定されたスキルは、ACPA のデータベースに登録されます。

ACPA メイトはいつでも AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)から、ご自分の PC で自分のスキル認定履歴、講座の受講履歴を照会し、証明書のイメージでプリントアウトすることができます。（但し、IT・ビジネス系のみのサービスとなります。）

なお、認定の有効期限は認定日より 5 年間です。

【STEP3:「スキル認定証明書」発行依頼】

「スキル認定証明書」が必要な時は以下の書類を用意し、ACPA 事務局まで郵送してください。同時に事務手数料を ACPA 事務局指定口座宛に銀行振込にてお支払いください。

* スキル認定申請を同時に行う際には の提出物もご用意ください。

* 事務手数料などの詳細は、2.2 スキル認定申請書類について - をご覧ください。

【語学系（英語）の場合】

1) 語学系（英語）「スキル認定証明書」発行依頼書 ... 1部

【IT・ビジネスの場合】

1) IT・ビジネス系「スキル認定証明書」発行依頼書 ... 1部

用紙は、AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)よりダウンロードできます。証明書を発行します。

ACPA 事務局（個人認定担当）は依頼書の内容を基に、個人の持つスキルを確認し、証明書を発行し郵送致します。

2.2 スキル認定申請書類について

スキル認定の申請のために作成して提出する書類は以下のとおりです。

ACPA メイト登録・変更申請書：

AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)でオンライン登録申請・情報変更ができます。

ACPA メイト登録・変更申請書は、ACPA メイトの登録申請・登録情報変更のための申請書類です。氏名、生年月日、住所、所属機関・組織名、連絡先等を登録します。登録には、別途登録料 1,000 円 が必要です。

スキル認定申請書：

スキル認定を申請するための書類です。

ACPA メイト番号、氏名、認定スキル、修了講座/検定試験等を記入します。

* ACPA メイト登録時に申請した申請者情報（住所・氏名・メールアドレスなど）と異なる内容を申請書に記入する場合には、申請書内のチェック「」に必ず「」を入れてください。（スキル認定につき確認事項などがある場合、事務局から連絡する場合があります。E-mail アドレスは、間違いがないかよく確かめ、必ずご記入ください。）

* 申請書に記載されている個人情報、この書面に限り有効とします。これを機に AcPASS への登録情報自体の変更をする方は、改めて AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)で登録情報変更をしてください。

* スキル認定は一度に複数申請することができます。

申請する講座/検定試験（スキル）の修了書または成績証明書、合格証明書などを添えて提出します。提出方法は、事務局へ郵送してください。

「スキル認定証明書」発行依頼書：

認定証明書の発行を依頼するための書類です。

* 語学系（英語）の発行依頼書と、IT・ビジネス系の発行依頼書は異なりますのでご注意ください。

ACPA メイト番号、氏名、認定書に表記するスキル等を記入します。

【事務手数料】1通 ; 1,000円

2通目以降 ; 500円 *但し複数枚を同時に発行する場合に限る。

*2010年5月末までの期間は、発行依頼書に記載した特例措置を適用します。

* 証明書発行には、申請書を事務局で受理し、事務手数料が納付されてから約1週間かかります。

* ACPA メイト登録時に申請した申請者情報（住所・氏名・メールアドレスなど）と異なる内容を記入する場合には、申請書内チェック欄に忘れずに明記してください。

(スキル認定につき確認事項などがある場合、事務局から連絡する場合があります。E-mail アドレスは、間違いがないかよく確かめ、必ずご記入ください。)

* 申請書に記載されている個人情報は、この書面に限り有効とします。これを機に AcPASS への登録情報自体の変更をする方は、改めて AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)で登録情報変更をしてください。

2.3 スキル認定の審査項目

スキル認定の主な審査項目は、以下の点です。

- 認証講座の修了時期：
講座を修了してから5年以上経過した科目の認定申請はできません。
- 認定範囲の確認：
申請書類（修了書もしくは成績証明書の提示）で、申請された科目と認定できるスキルが正しく記載されているかを確認します。

また、講座修了書もしくは講座成績証明書、検定試験における合格証などの有効性の確認を講座実施機関および検定試験実施機関に問い合わせることもあります。

ACPAの個人認定は、原則として講座認証をされた年度より認定を認めます。

ACPAより講座認証をされる以前に受講修了した者、または検定試験の合格者の個人認定は認めません。

個人認定の手引き

2.4 スキル認定証明書

『「スキル認定証明書」発行依頼書』の提出により、スキル認定証明書を発行します。

発行事務手数料について

1通 ; 1,000円

2通目以降 ; 500円 (* 但し複数枚を同時に発行する場合に限る。)

* 2010年5月末までの期間は、発行依頼書に記載した特例措置を適用します。

表示するスキル小項目について

- ・ 氏名：認定する個人を特定する情報です。
- ・ 認定番号：ACPAで認定書発行の度に付与される一連番号です。
- ・ ACPAメイト番号：ACPAメイト登録の際に付与される個人を特定する番号です。ACPAのWebサイトに入るIDとしても活用されます。
- ・ スキル名称：認定されたスキル小項目が明示されています。

スキル認定証明書に表示されるスキル小項目の形式は、A)B)C)いずれかを選択してください。

IT・ビジネス系のスキル認定証明書に表示されるスキル小項目の形式

A) 今までに認定されたスキル小項目の一括表記(重複しているものも全て表記)

認定されたスキル小項目が重複しているものも含めて全て記載されます。

複数講座/検定試験を受講した場合、習得できる小項目は重複している場合があります。

重複の如何に関わらず、受講講座/検定試験ごとにスキル小項目の全てを表示させたい場合はこちらを選択してください。

< サンプル >

認定スキル一覧

ACPAメイト番号 000-000-000-00
氏名 実務 太郎

貴方は、実務能力認定機構が認証した講座を修了し、下記のスキルの認定に必要な成果を収めたことを認めます。

2008年××月××日
特定非営利活動法人実務能力認定機構
理事長 坂元 昂

認定日	カテゴリ>中項目	スキル名称	習熟度	講座番号	修了年
2007-04-01	IT基礎>インターネット	インターネットの基礎	習熟度2	CL-0601-04a	2006
2007-04-01	IT基礎>インターネット	E-mail	習熟度2	CL-0601-04a	2006
2007-04-01	IT基礎>インターネット	情報倫理	習熟度2	CL-0601-04a	2006
2008-04-03	パーソナルスキル>コミュニケーション	インタビュー	習熟度1	CL-0608-01a	2007
2008-04-03	パーソナルスキル>マネジメント	マネジメント手法・理論	習熟度2	CL-0602-03a	2007
2008-04-03	システム基礎>OS	UNIX/Linux(システム管理)	習熟度2	CL-0602-03a	2007
2008-04-03	システム基礎>サーバアプリケーション	Webサーバ	習熟度2	CL-0602-03a	2007
2007-04-01	システム基礎>サーバアプリケーション	Webサーバ	習熟度2	CL-0601-04a	2006

Accreditation Council for Practical Abilities

図3 IT・ビジネス系 スキル認定証明書のイメージ

**B) 今までに認定されたスキル小項目のうち、重複したものは未表示にて表記。
重複して習得されているスキル小項目は表示しません。**

C) 今までに認定されたスキル小項目の中から表記するものを指定する。
たとえば、「IT 関係のスキルのみ表示したい」など、使用目的に合わせた内容で証明書を発行することもできます。

語学（英語）系のスキル認定証明書に表示されるスキル小項目の形式

語学系（英語）の「スキル認定証明書」につきましては、英文版のみとなります。ご了承ください。

	32-0709-0001
Certificate	
Date of Issue: 20 May 2009	
Name: Tarou Jitumu	
ACPA Mate Number: SK-0606-0001-0G	
This is to certify that the above mentioned person has completed a course certified by ACPA and has acquired the following skills provided by the course.	
Certified Level: Independent User (Pre-Intermediate)	
Certified Skills:	
1. Spoken Production (Pre-Intermediate)	
2. Production Strategy (Pre-Intermediate)	
3. Spoken Interaction (Pre-Intermediate)	
4. Interaction Strategy (Pre-Intermediate)	
The certified skills include the following acquired abilities:	
● Ability to use a broad set of basic language and expressions to cope with problems or situations that may arise while travelling	
● Ability to spontaneously take part in conversations on matters of interest, exchanging opinions on known or daily topics	
● Ability to maintain an uncomplicated, sequential description of topics within his/her sphere of interest	
Name of Course (Year of Completion):	
General Tutorial English Pre-Intermediate (2008)	
Institution providing the course: Open Education Center, Waseda University	
WeTEC* Score at the time of completion: 608 (Approximate TOEIC Score: 568)	
Takashi Sakamoto President, Accreditation Council for Practical Abilities(ACPA)	
<small>* WeTEC is a web-based test for measuring English communication skills. * For more information, please visit ACPA's website (http://acpass.acpa.jp/).</small>	
Accreditation Council for Practical Abilities	

ご不明な点は ACPA 事務局までお問合せください。

個人認定の手引き

2.5 認定情報と各種サービス

認定されたスキルの情報は ACPA のデータベース上に登録され、それらを基に以下のサービスが利用できるようになります。

(1) ACPA のスキルアップ支援サイト AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)

ACPA メイトに登録することで発行される、ACPA メイト番号、及び、登録申請時に設定したパスワードを入力することで、ACPA メイトサービスにログインすることができます。

The image shows a screenshot of the AcPASS website. The main header features the AcPASS logo and the text "AcPASSでスキルアップ!". Below this, there is a navigation menu on the left with items like "ホーム", "実務能力基準表", and "ACPAメイトサービス". The main content area includes a section for "ACPAメイトサービス" with a "ログイン" (Login) button. A callout box points to the "ACPAメイトサービス" link in the menu, stating: "ACPA メイトサービスを選択すると、ログイン画面が表示されます。". Another callout box points to the login form, stating: "ACPA 事務局より発行される ACPA メイト番号およびパスワードを入力し、ログインします。". The login form itself has fields for "ACPAメイト会員番号" (with "SK-" as a prefix) and "パスワード", and a checkbox for "ACPAメイト番号の入力を省略する". There are "OK" and "閉じる" (Close) buttons at the bottom of the form. The footer contains copyright information: "Copyright © 2006 Accreditation Council for Practical Abilities All rights reserved."

図4 AcPASS の画面 (<http://acpass.acpa.jp/>)

AcPASS の ACPA メイトサービスでは、以下のことが可能です。

1) 登録情報の照会/変更

登録してある、住所、電話番号、メールアドレス、ニュースレターの配信希望設定、パスワードを変更することができます。

氏名、生年月日は変更できません。

2) 認定内容の照会 (IT・ビジネス系のみ)

今までに、ACPA に認定を受けたスキル、および、そのスキルを修得するために受講した ACPA 認証講座/検定試験を照会し、証明書のイメージでプリントアウトすることができます。

また、照会画面を、印刷用に証明書のイメージにして、ご自宅等のプリンタより印刷することができます。

ただし、印刷したものは、自己の責任に基づいて使用するものであり、本人の能力を ACPA が公式に証明した書類ではありませんので、ご注意下さい。

(2) スキル認定証明書の発行

スキル認定証明書は、実務能力の認定を受けたことを証明する書類です。

今まで認定されたスキルを集約して一つの証明書に表示させることができます。

ACPA メイトは事務手数料を支払い、証明書を取得することができます。

他にも AcPASS において、下記の情報を公開しています。

(1) 実務能力基準表

- ・ ACPA で認定を行っているスキルの詳細情報
- ・ ACPA が定めている職種の詳細定義
- ・ 各職種にどのスキルがどの程度必要かといった情報 (スキルマトリクス)

(2) ACPA より認証を受けた講座/検定試験の検索

修得できるスキル、対象としている職種をキーワードに検索することができます。

認定を受けた自分のスキル、AcPASS の情報をもとに、自分のキャリア形成のための地図を描く支援を、ACPA は今後も拡大してゆきます。

3. 申請書類記入例

3.1 新規 ACPA メイト登録入力例

AcPASS の「新規 ACPA メイト登録」メニューより、ACPA メイトへの登録申請をすることができます。

(入力例)

The screenshot shows the '新規ACPAメイト登録' (New ACPA Maito Registration) form. The form includes the following fields and callouts:

- 氏名(姓)※**: 実務 (Name) (名)※: 太郎
- フリガナ(姓)※**: シツム (Name)※: タロウ
- 生年月日※**: 1984 04 01
- 郵便番号**: 1620045 (Callout: 郵便番号は”-“を入れずに7桁の半角数字で入力してください。)
- 都道府県**: 東京都
- 住所1(市町村番地)※**: 新宿区馬場下町5 (Callout: 住所は、番地等の数字も含めて、全角文字で入力してください。)
- 住所2(建物)**: 早稲田駅前ビル3階
- 電話番号※**: 03-5273-9127
- 会社・学校・所属**: 実務大学実務学部
- e-mailアドレス※**: xxx@acpa.jp (Callout: 勤務している会社・部署、学生の場合は学校名・学部名等を入力してください。)
- e-mailアドレス確認※**: xxx@acpa.jp
- パスワード※**: ●●●●●● (6文字以上、16文字以内の半角、英数字、記号で入力してください。)
- パスワード確認※**: ●●●●●●
- ACPAから配信されるニュースレターの受信を希望しない
- Buttons: 前画面に戻る, 入力を消去, 確認
- Footer: サイトマップ | サイトポリシー | プライバシーポリシー | お問い合わせ

図5 新規アクパメイト登録

3.2 スキル認定申請書記入例

2007年 9月 1日

スキル認定申請書

実務能力認定機構理事長 殿

✓	(下記申請者情報と AcPASS に登録している内容に) 相違あり		(該当箇所) 氏名 <u>E-Mail</u> ・ 住所	
申請者	ACPAメイト 番号	SK - 1234 - 1234 - AC	生年月日	年 月 日
	フリガナ	ジツム ハナコ	E-Mail	hanako@acpa.jp
	氏 名	実務 花子		
	住 所	〒162 - 0045 新宿区馬場下町 5		

【*1】ACPA メイト登録時に申請した申請者情報（住所・氏名・メールアドレスなど）と異なる内容を記入する場合には、必ず「✓」チェックを入れ、該当箇所に「 」を記入してください。
 （スキル認定につき確認事項などがある場合、事務局から連絡する場合があります。E-mail アドレスは、間違いがないかよく確かめ、必ずご記入ください。）
 上記個人情報は、この書類に限り有効とします。これを機に AcPASS への登録情報自体の変更をする方は、改めて AcPASS(<http://acpass.acpa.jp/>)で登録情報変更をしてください。

下記の ACPA 認証講座/検定試験を修了/合格しておりますので、修得したスキルの認定を申請します。

ACPA 講座番号	講座名	受講機関名	修了年月
CL - 0606 - 025c	ネットワーク技術 基礎	実務大学	2007年 9月

修了から1年以内に申請してください。

【*2】ACPA 講座番号は必ず記入してください。不明の場合は受講機関へお問合せください。
 【*3】スキル認定には、約1週間程度かかります。さらに証明書発行を依頼する場合は、事務手数料が納付されてから1週間かかります。ご了承ください。

3.3 スキル認定証明書発行依頼書記入例

IT・ビジネス系「スキル認定証明書」発行依頼書

実務能力認定機構理事長 殿

下記の通り、IT・ビジネス系の「スキル認定証明書」の発行を依頼します。

依頼者	ACPA メイト番号	SK - 1234 - 1234 - AC	生年月日	1988年 1月 1日
	ローマ字	JITSUMU HANAKO	E-mail	hanako@acpa.jp
	フリガナ	ジツム ハナコ	住所	〒162-0045 東京都新宿区馬場下町 5
	氏名	実務 花子	緊急連絡先 (携帯電話など)	090-0000-0000
	発行通数	1 通	金額	1000 円

表記するスキル (いずれかを選択)

- A) 今までに認定されたスキル小項目の一括表記 (重複しているものも全て表記)。
 B) 今までに認定されたスキル小項目のうち、重複したものは未表示にて表記。
 C) 今までに認定されたスキル小項目の中から表記するものを指定する。

表記を希望するスキルをご記入ください。

<例> 2006年に取得したスキル小項目。カテゴリーがネットワークのスキル小項目。など

【注意事項】

- AcPASS (<http://acpass.acpa.jp/>) にログインし、「会員情報照会/変更」で登録内容をご確認の上、ご記入ください。実際の情報がお届けいただいたものと異なる場合は、上記登録内容変更画面で変更した上で、ご記入ください。
- 発行手数料は、1,000円/通です。同時発行の場合に限り、2通目以降500円/通となります。ただし、2010年5月末までは、1通は無料で発行、2通目からは500円/通となります。
- 発行手数料につきましては、以下の振込先へお振込み下さいますようお願い申し上げます。(振込手数料はご負担ください。)
 【振込先】
 三菱東京UFJ銀行 江戸川橋支店
 普通 1103626
 口座名： トクヒ)ジツムノウリョクニンテイキコウ
 特定非営利活動法人 実務能力認定機構
- 発行依頼書を受理し、発行事務手数料の支払完了後、発行までに約1週間程度かかります。ご了承ください。
- 本件に関し、事務局より連絡させていただく場合があります。基本的にはご登録のメールアドレス宛にご連絡いたしますが、お急ぎの場合は、速やかに連絡可能な連絡先を緊急連絡先の欄にご記入下さい。ご記入がある場合は、こちらの連絡先を優先させていただきます。
- IT・ビジネス系の「スキル認定証明書」は、原則、日本語版のみとなります。ご了承ください。英語版を希望される方は、別途、事務局にメール (pcert@acpa.jp) で、お問合せ下さい。
- 受取方法については、郵送にてご送付いたします。(送料は事務局負担)
- 添付資料として、スキル認定申請書、成績証明書、または、終了書を提出してください。

4 . お問い合わせ先

ご不明な点は下記までお問い合わせください。

- ・ お問い合わせ、申込書、郵便為替などの郵送先

特定非営利活動法人 実務能力認定機構 (ACPA)

住所：〒162-0045 東京都新宿区馬場下町5 早稲田駅前ビル3階

TEL：03 5273 9127 FAX：03 3203 4613

お問い合わせは土日祝日を除く平日の 9:30 から 17:00 までをお願いいたします。

e-mail でのお問い合わせは 24 時間受け付けておりますが、お答えするのは

翌営業日以降になりますことを、ご了承ください。

e-mail : pcert@acpa.jp

- ・ 登録料・更新料の支払先

- ・ 銀行振込先

三菱東京UFJ銀行 江戸川橋支店

普通口座 1103626

トク)ジ ヲノリヨクニテイヨ

* 振込手数料はご負担願います。